

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第 2 年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	仙台市		
事業所の名称	若林区役所		
事業所の所在地	仙台市若林区保春院前丁3番地の1		
主たる事業	地方公務		
事業者の該当要件		条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	○	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	497.9 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	44.8	
	目標年度	2025 年度	目標排出量	482.9 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	43.45	
			削減率	3.01 %	削減率	3.01 %	
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %	
温室効果ガスの排出状況	第 1 年度	2023 年度	排出量	427.3 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	37.71	
			削減率	14.17 %	削減率	15.82 %	
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %	
	排出量等の増減理由	区役所職員の省エネへの啓蒙等が浸透した結果、削減に繋がったと思料します。 また、区役所庁舎大規模改修工事の影響により、工事エリアにあたる執務室が移転になり、その執務室エリアの電気利用が削減になったことも影響していると思料します。					
	第 2 年度	2024 年度	排出量	424.3 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	37.45	
			削減率	14.78 %	削減率	16.40 %	
			非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %	
	排出量等の増減理由	・ 区役所職員の省エネ意識が高まったことで、削減に繋がった。 ・ 区役所庁舎大規模改修工事の影響により、工事エリアにあたる執務室が移転になり、当該執務室の電気使用量が減ったことも要因のひとつであると考えられる。					
	第 3 年度	2025 年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	排出原単位		
			削減率	%	削減率	%	
			非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%	
排出量等の増減理由							

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %	
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	計画時実施済みの項目は継続して実施している。	
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	第1年度同様に実施することができた。	
	第3年度	%	実施状況の説明等		

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	冷水出口温度の管理		実施済
	設備運転時間の管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	仙台市環境行動計画に基づいた取組を継続して実施する。	実施済